

市立ひらかた病院電子カルテシステム更改に係る
情報提供依頼及び導入提案依頼書

令和7年6月

市立ひらかた病院医事課

1. 目的

市立ひらかた病院は、「枚方市特別会計国民健康保険直営市民病院」として昭和25年（1950年）4月に病床数26床で開設され、昭和35年（1960年）1月に「市立枚方市民病院」と改称、増改築で病床数、診療科目を増設、平成26年（2014年）9月には「市立ひらかた病院」として病床335床で新たに開院しました。

電子カルテシステムは、旧病院時代である平成16年（2004年）3月に初めて導入。その後、平成23年（2011年）及び令和元年（2019年）に電子カルテシステムの更新と、これまで3回のシステム調達（2回のシステム更新）を行ってきました。

一方で、前回（令和元年度）の更新では、老朽化した機器類等を最新のそれに更新し、システムの中身そのものはそのまま、更新した機器類に移行（マイグレーション）する方式を採用しました。そのことから、現行システムそのものの陳腐化が否めない状況にあります。

また、国家プロジェクトで進められている「医療DX令和ビジョン2030」など医療情報システムに求められる機能は年々向上しており、次期システムに反映していく必要があります。

そこで、令和8年（2026年）10月1日に新システムの稼働を目指し、財政負担及び公平性確保の視点から、ゼロベースで取り組みを行っていくこととしました。

以上を踏まえ、本情報提供依頼は、各事業者の開発環境や導入スキームに関する状況を確認し、導入形態及びコストなど広く事業者から情報収集を行うことで、本院に適したシステムの在り方を検討するため、情報提供依頼及び導入提案依頼を行うものです。

2. システム導入状況

本市の状況は以下のとおりです。

図表1 現行システム導入状況

カテゴリ	CNo	SNo	システム	名称(現行)	社名(現行)	入替
カルテ関連	10	10	電子カルテオーダーリングシステム	HOPE/EGMAIN-GX	富士通	入替
カルテ関連	10	20	地域連携システム	HumanBridge	富士通	入替
カルテ関連	10	30	診療データウェアハウスシステム（医事統計システム）	HOPE/DWH-GX	富士通	入替
カルテ関連	10	40	端末運用管理・資源管理システム	瞬快	富士通	入替
医事会計	20	50	医事会計医療事務システム	HOPE/X-Win	富士通	入替
医事会計	20	60	電子帳票管理システム	InterstageListWorks(リストナビ)	富士通	入替
医事会計	20	70	未収金管理回収システム	HOPE/未収管理オプション	富士通	入替
医事会計	20	80	債権管理システム	HOPE/債権管理システム	富士通	入替
外来関連	30	90	患者誘導表示システム	ホスピジョン	富士通ゼネラル	入替
外来関連	30	100	診察券発行機システム	NBS-1900P(小林クリエイト)	ドッドウェル・ビーエムエス	入替
外来関連	30	110	再来受付システム	MEDIASTAFF	富士通	入替
外来関連	30	120	診療費支払システム・会計番号表示システム	MERSYS-AR、MERSYS-MR	島津メディカルシステム	入替
診療支援	40	130	診断書作成管理システム	MEDI-Papyrus	ニッセイ情報テクノロジー	入替
診療支援	40	140	退院サマリ・がん登録システム	Medi-Bank	インフォコム	入替

診療支援	40	150	紙文書管理システム	CITA/ヤギー	富士フイルムメディカル	入替
看護関連	50	160	インシデントレポート管理システム	@iras	ワールドビジネスセンター	入替
看護関連	50	170	看護師勤務管理支援システム	ナーススケジューラ	富士通	入替
看護関連	50	180	ナースコールシステム	ナースコールシステム	アイホン	入替
検査関連	60	190	臨床検査情報処理システム	CLALIS JCS-50L	日本電子	入替
検査関連	60	200	細菌検査(感染症検査業務支援)システム	SMILE Honest	ベックマン・コールター	入替
検査関連	60	210	感染管理システム	ICT Mate	アイテック阪急阪神	入替
検査関連	60	220	輸血システム	QPS	アイエルジャパン	入替
検査関連	60	230	病理検査システム	Pathotopia	武藤化学	継続
検査関連	60	240	血液ガス分析装置システム	AQURE	ラジオメーター	継続
生理関連	70	250	生理検査システム	PrimeVita	日本光電	継続
生理関連	70	260	スポットチェックシステム	スポットチェックモニタ	福田コーリン	継続
内視鏡関連	80	270	内視鏡・超音波画像システム	ネクサス	富士フイルムメディカル	継続
放射線関連	90	280	放射線情報管理システム	SYNAPSE	富士フイルムメディカル	継続
手術関連	100	290	麻酔管理システム	GAIA	日本光電	入替
手術関連	100	300	術野動画システム	カリーナ	カリーナシステム	入替
薬剤関連	110	310	医薬品情報検索システム	DICS	医薬品情報検索システム	入替
薬剤関連	110	320	薬品物品管理システム	薬品物品管理システム	薬品物品管理システム	入替
薬剤関連	110	330	処方監査システム	DI ワークステーション	処方監査システム	入替
薬剤関連	110	340	調剤支援システム	調剤支援システム	調剤支援システム	入替
薬剤関連	110	350	薬剤管理指導支援システム	CP-MapWeb !	薬剤管理指導支援システム	入替
薬剤関連	110	360	レジメン・レジメン監査システム	Redman	レジメン・レジメン監査システム	入替
薬剤関連	110	370	病棟作業報告システム	病棟作業報告システム	病棟作業報告システム	入替
部門関連	120	380	給食システム	HOPE/給食大将	給食システム	入替
部門関連	120	390	リハビリテーション管理支援システム	リハメイト	リハビリテーション管理支援システム	入替
部門関連	120	400	眼科システム	NAVIS	眼科システム	入替
部門関連	120	410	耳鼻科聴力検査システム	電子カルテ対応 DB システム(メディボ)	耳鼻科聴力検査システム	継続
部門関連	120	420	健診システム	タック総合健診システム	健診システム	入替
部門関連	120	430	分娩監視システム	アトムメディカル	分娩監視システム	継続
その他	130	440	ウイルス対策システム	トレンドマイクロ・ウイルスバスターシリーズ	ウイルス対策システム	入替
その他	130	450	グループウェア	MyWebMedical	グループウェア	入替

3. 本依頼における重点項目

本依頼においては次の項目を重点的に確認する必要がありますので、各項目につながる貴社の機能について提案書に記載してください。

- (1) セキュリティ対策や業務継続性の向上
- (2) システム関連経費（導入、利用料、運用保守等）を削減すること。
- (3) 更新時の職員負担の軽減

4. 実施要領

(1) 情報提供依頼事項

- ① 電子カルテシステムの導入実績
- ② 更改形態、スケジュール、費用へのRFP（提案依頼）への対応の可否
- ③ 機能仕様へのRFC（意見招請）への対応の可否

(2) 提案依頼

(1) ②で可と回答があった事業者については、5. 提案依頼を確認いただき、システム調達の提案を送付してください。

(3) 意見招請

(1) ③で可と回答があった事業者には、後日メールにて機能仕様への意見招請を依頼します。

(4) スケジュール

本依頼は、以下スケジュールで実施します。

内容	スケジュール
①情報提供募集期間	令和7年6月11日（水）から令和7年6月20日（金）正午まで
②情報提供回答期限	令和7年6月20日（金）正午まで
③質疑提出期限	令和7年6月25日（水）正午まで
④質疑回答予定日	令和7年6月27日（金）
⑤提案資料提出期限 ※RFP 対応可とした 事業者のみ	令和7年7月4日（金）正午まで
⑥意見招請回答期限 ※RFC 対応可とした 事業者のみ	令和7年7月11日（金）正午まで ※ RFC 用の仕様書の提供は、対応可とした事業者に RFC の依頼書と共に別途メールで送付します。令和7年6月20日頃を予定。 ※ 意見招請の回答期限は変更する場合があります。

(5) 参加方法

①情報提供者の参加資格

次の条件をすべて満たす事業者とします。

ア) 令和5年4月以降に、300床以上の公立病院に本事業と同等のシステム導入実績があること

イ) 運用開始後においても保守対応契約の元で、元請事業者の直接雇用のSEが原則、週1回程度

(1回3時間以上) 訪問により対応ができる体制を有していること

ウ) 不具合等の事案発生時に、連絡を受けてから2時間以内に現場での対応が可能な営業所があること

- エ) 不具合等の事案発生時などに、原因の究明並びに問題の解決に協力できる事業者であること
- オ) 各部門システムとの連携を行う際には、要件定義等の協議に参加し、連携にかかる調整、提案、議事録の作成、調査等を行える事業者であること
- カ) 稼働後、受注者の直接雇用の管理者が1か月に1回程度の定例会に参加でき、資料作成、議事録の作成を行える事業者であること
- キ) 電子カルテシステム本体の保守業務に関して再委任することなく、元請事業者で対応が行えること
- ク) 本院が別途契約する電子カルテ運用事業者と協力し、電子カルテシステム及び関連するシステムの一切について、協力、助言、提案を行える事業者であること

②今回の情報提供依頼に参加いただける場合、以下の要領にてご連絡下さい。

参加受付期限	「(4) スケジュール」のとおり
通知方法	様式1 市立ひらかた病院電子カルテシステム導入に関する情報提供回答書に必要事項を記載してメールにて回答してください。 RFP/RFCについて可と回答された場合は、様式6「秘密保持誓約書」を合わせて送付してください。
メール送付先	「8. 担当部署」のとおり
メール表題	ひらかた病院RFI_電子カルテ_参加回答(企業名)

(6) 質疑応答

今回の情報提供依頼の内容について、質疑応答は下記要領にて実施します。

① 質問方法

質問は、下記要領にてご連絡下さい。

質問提出期限	「(4) スケジュール」のとおり
通知方法	様式5 市立ひらかた病院電子カルテシステム更改に係るRFP質疑兼回答書に記載し、メールを送付。
メール送付先	「8. 担当部署」のとおり
メール表題	ひらかた病院RFI_電子カルテ_質問票(企業名)

② 回答

回答は、下記要領にて実施します。

回答日	「(4) スケジュール」のとおり
通知方法	RFPへ参加可と回答があった事業者すべてにメールにて質問の回答を送付します。
その他	内容に応じ、回答日までに回答を行う場合があります。 複数の形態の提案がある場合、形態ごとにフォルダに分けて提出をお願いします。

(7) 各資料の提出方法

情報提供いただく各資料の提出方法は、下記要領にてお願いします。

提出期限	「(4) スケジュール」のとおり ※期限を超える場合は、事前にご連絡下さい。
提出方法	資料一式を添付し、メールを送付。 ※電子データにて一式送付をお願いします。
メール送付先	「8. 担当部署」のとおり
メール表題	市立ひらかた病院電子カルテシステムRFP_提供資料(企業名)
留意事項	・本市指定の各様式はPDF等、編集不可のデータ形式へ変換しないようお願いいたします。 ・その他の資料の様式・データ形式は問いません。

(8) 参考資料

- ① 令和5年4月現在の電子カルテシステム構成図
- ② 機能仕様(案) 令和7年6月20日以降にRFC参加事業者へ提供

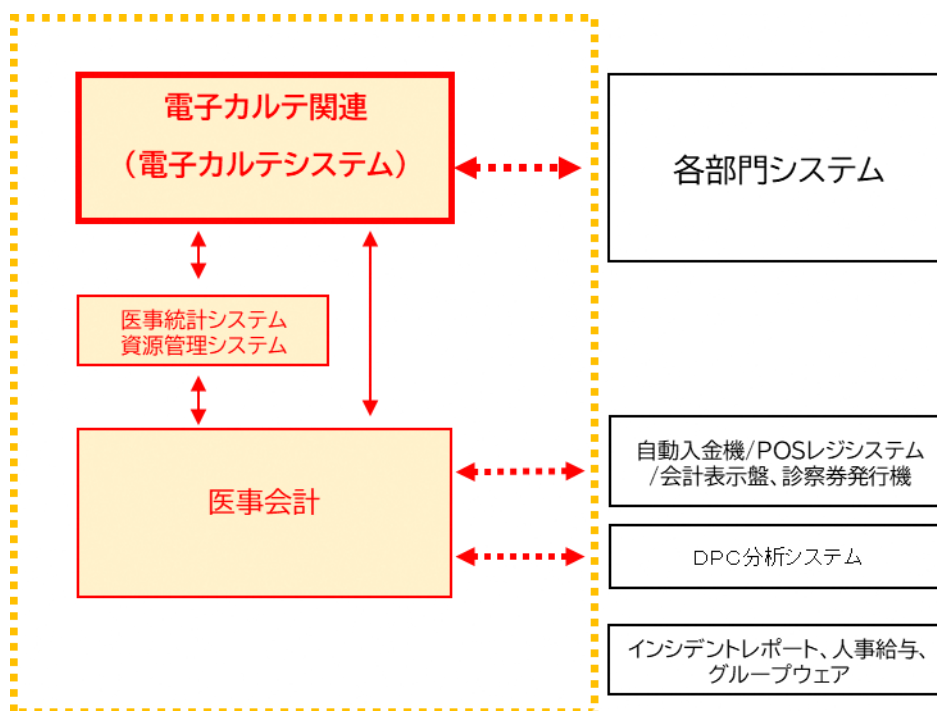
5. 提案依頼内容

(1) 対象システムの範囲

提案依頼の対象は、原則として「図表1 システム導入状況」のCNo列10~20を基本とします。

ただし、CNo列10~20以外のシステムが、電子カルテに包含されているなど密接な関係にある場合は、その旨を明示して提案してください。

(図表2 提案依頼を行うシステムの範囲)



依頼対象範囲は 点線内

(2) 提案内容

① 導入形態

提出様式2 「提案内容概況」に記載の上、貴社の自由様式により提案内容の詳細を記載してください。複数パターンの導入形態の提案も可とします。

② 導入スケジュール

提出様式3 「導入スケジュール概況」に更改のスケジュールを記載してください。

なお、本提案では令和22年度までを稼働期間とする2回の更改内容の提案を依頼しますが、1回目、2回目が同様のスケジュールの場合の提出は1部とし、異なる場合はそれぞれを提出してください。

③ 概算費用の見積もり

提出様式4 「電子カルテシステム更改経費見積回答書」に下記の(3)に記載している内容をご確認の上、概算費用の見積もりをお願いします。

なお、税率は10%として積算してください。

(3) 見積の範囲

① 対象システムの導入費用

対象システム本体にかかる費用について、システムの調達費を記載してください。

② 対象システムの導入形態にかかる費用

提案の導入形態により必要となる費用について、様式4に記載してください。

見積には、下表の内容に対応するカテゴリに記載、行を追記してください。(業務責任者と担当SEなど単価が異なる場合も行を追加して記載してください)

当てはまる項目がないものについては、その他に記載してください。

図表3 調達経費項目

カテゴリ	内容
システム購入等経費	システムの購入にかかる費用及びライセンス費用等を記載してください。 また、貴社提案において、他項目に当てはまらないシステムそのものを使用する権利に関するイニシャル費用については、行を追加して記載してください。 なお、利用する職員数は700人で積算してください。
打ち合わせ経費	要件定義、基本設計等の打ち合わせにかかる経費について記載してください。 経費には、対面会議等での出張費などを含んだ単価としてください。 表内のカテゴリを分けて記載する場合は行を追加してください。 詳細設計及び設定にかかるSE費用については、次項の設定費に記載するようにしてください。 <発注者定例会議> 構築期間における発注者担当との協議頻度と総回数の見込みを算出し、算出してください。

	内容には、頻度等の考え方を記載してください。 (例：10～翌年2月_週1回2時間程度、以後月1回2時間程度) <部門ヒアリング> 1部門システムにつき、標準3回の対面会議、部門ヒアリングを3回の実施を標準として、打ち合わせ経費を算出してください。 なお、発注者を介しないベンダー間の打ち合わせにかかる経費については設定経費に含むよう積算してください。
設定経費	詳細設計及び設計にかかるSE費用を記載してください。 <対象システム設定> (1)のシステムにかかる設定経費にかかるSE作業にかかる <部門S連携IF設定> (1)のシステム以外の部門システムへの連携インターフェースについては、貴社標準のものが使用できると仮定した上で、必要となるSE作業経費を記載してください。
環境構築経費	電子カルテ本体を稼働させるためのクライアント端末の設定および端末入れ替えにかかる経費を記載してください。 また、導入するプリンタは5種類を想定しています。 ・電子カルテ用ノートPC 220台 ・電子カルテ用デスクトップPC 360台 ・部門用デスクトップ用PC ノーマルスペック 120台 ・部門デスクトップ用PC ハイスペック 30台 ・カラーA4プリンタ 15台 ・カラーA3プリンタ 15台 ・モノクロA4プリンタ 150台 ・モノクロA3プリンタ 40台 ・高速プリンタ 2台 なお、本院想定では次のとおりマスター設定を行う想定をしています。 <主クライアントマスターの作成> 基本的なウイルス対策ソフト、その他のソフトをインストールしたマスター設定。ハイスペック端末とノーマル端末の2台分作成。 <電子カルテ用マスターの作成> ハイスペック端末、ノーマル端末の2種類を作成。 <部門システムマスターの作成> 原則、主クライアントマスターを複製し、各部門ベンダーへ払い出すことを想定しているため、1部門につきデスクトップ2台分を払い出すとして、経費を算出してください。 <設置用設定経費> 設置場所ごとに対応するIPアドレス(端末・印刷プリンタ)の

	設定を含む各種設定を行う経費。ただし、電子カルテ用端末にかかる経費のみを算出してください。（マスター端末以外の部門システムにかかる設定費は計上しないでください） <設置・回収経費> 設定した機器を院内各所に設置及び既存の機器を回収する経費 <クライアント端末の廃棄経費> 回収したクライアント端末は、記憶領域を論理消去の上、院内にて穿孔破壊を行うことを想定しています。当該作業のための経費を算出してください。 ただし、端末及びプリンタについて、売払いが可能な場合は、受注者にて売払いを行い、当該経費に充てることを想定し、積算してください。
導入テスト費	テストにかかる期間等を算出し、その費用を記載してください。
研修費	導入後の研修にかかる経費を記載してください。 なお、受講人数は700人とし、病院の業務運営に支障がないよう、研修は、複数回実施するものとし、その出席確認等についても受注者で実施することを見込んでいます。
その他経費	データ移行経費については、本項の（５）⑥で示した内容を記載してください。 その他、上記に当てはまらない費用については、本項に記載してください。 算出困難な、導入にかかる安全費については、諸経費として見込み、本項に記載してください。

図表４ 運用・保守項目

カテゴリ	内容
運用保守	電子カルテシステムの運用保守に関する経費を記載してください
付帯設備利用料等	提案システムの構成に必要な経費を記載してください。 費用については、システム運用にかかる費用一切を記載してください。 ただし、既存の院内ネットワークにかかる費用は除いてください。
その他経費	運用にかかるその他の経費が発生する場合は記載してください。

③ 見積の明細については別紙にて提出ください（任意様式）。

④ 本見積にかかる人件費及び物件費用は令和7年5月1日現在のものを適用し、令和22年度までの経費を見積もってください。（インフレスライド等の経費算出は行わないでください）

（５） その他

- ① オンライン資格確認に関する機器連携等の連携を想定すること。ただし、顔認証に関する機器等の費用は含めないこと
- ② 遠隔保守が対応可能な場合は、遠隔保守に関する提案資料に盛り込むこと。ただし、提出様式

の見積においては、遠隔保守の機器費用等は含めず、別途提案資料内にて掲載すること

- ③ 提案システムは、安定した稼働を目指し、運用系、待機系とは別に検証系を有しており、業務継続できるようシームレスに切り替えがなされる構成であること
- ④ DBのバックアップ機能を有していること。また、バックアップは診療録管理体制加算Ⅰの対応が取れたオフラインバックアップを考慮した構成であること
- ⑤ 機器費用については、電子カルテシステムのサーバなどについては見積を行い、端末及びプリンタについては含めないこと
- ⑥ データ移行費について、現行システムが自社システムであると仮定して、データ移行費用について提案してください。その際、以後の運営継続に支障がないよう、最適なデータ移行範囲の提案を、患者への請求権、関係法令等を勘案して行ってください。（例：最新受診日が10年以内のデータのみ移行する等。）
- ⑦ システム更改において、業務に支障がない日程の提案をしてください。提案により10月1日の稼働が困難と考える場合は、理由を付して提案してください。

6. 想定スケジュールおよび見積の対象期間

本市の更改作業のスケジュールの内、初回の更新は以下のとおりです。提案については、更改後、運用期間を7年間とし、2回目の更改作業及び運用期間も同様に7年間とした場合の経費を記載してください。

なお、本提案依頼の内容や今後の検討状況により変更することもあります。提案内容が構築期間のスケジュールの変更を伴うものであった場合であっても、運用期間等については同様に7年間を見込んで構築するよう記載してください。

図表5 想定スケジュール

令和7年度

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
RFI・RFP			→									
サウンディング				→	→							
電子カルテ 契約手続き						→	→					
構築協議								→	→	→	→	→
関係部門システム 契約手続き								→	→			
端末等 契約手続き								→	→			

令和8年度

項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
構築	→	→	→	→	→	→						
運用							→	→	→	→	→	→

7. その他留意事項

- (1) 今回の依頼の実施に要する一切の費用は、参加者の負担とします。
- (2) 提出された資料は、返却いたしません。また、本院で本案件または他案件の事業等に活用させていただくこととし、提案内容及び資料等の利用範囲を制限できないものとします。
- (3) 提出された資料等については、後日ヒアリング等を依頼させていただく場合があります。
- (4) 今回の依頼の実施によって、本院が調達を行うことを約束すること、参加者に特別の地位・優位性を約束するものではありません。また、辞退した事業者についても不利益に取り扱われることはありません。
- (5) 実際の調達の際には、調達仕様等を変更する場合がありますのでご了承ください。
- (6) 提出された資料は、非公開として取り扱います。

8. 担当部署

〒573-1197

枚方市禁野本町2-14-1

市立ひらかた病院 医事課 担当：山口、森井

TEL : 072-847-2821

MAIL : byiji@city.hirakata.osaka.jp